

対象疾病等	目的・検査方法等	結 果	本所	海病	北海道	東北	九州	合計
スズメ								
<i>Salmonella</i> Typhimurium	PFGE	スズメ由来 3 株及び牛由来 3 株は同一プロファイル、牛由来 DT40 及びカラスの参照株とは異なる。			3			3
ミツバチ								
腐蝕病	16S rRNA 遺伝子解析による菌種同定法	<i>Melissococcus plutonius</i> の可能性が高い	9					9
牛舎環境								
<i>Salmonella</i> Typhimurium	PFGE	すべて同一			8			8
豚舎環境（敷料）								
抗酸菌の同定・血清型別	生化学的検査、遺伝子解析、血清型別	<i>Mycobacterium avium</i> subsp. <i>hominissuis</i> 4 型	1					1
		<i>Mycobacterium avium</i> subsp. <i>hominissuis</i> 型別不能	3					3
鶏舎環境								
サルモネラ	血清学的検査（スライド及び試験管凝集反応）	Corvallis	1					1
		Enteritidis	1					1

TOPICS

サマーサイエンスキャンプ 2010 の開催

動物衛生研究所（つくば）では、本年もサマーサイエンスキャンプを平成 22 年 7 月 28 日（水）から 30 日（金）の 3 日間開催しました。同キャンプは、（独）科学技術振興機構主催により行われる「実験・実習を主体とした科学技術体験合宿プログラム」で、本年は 13 回目の実施となります。今年も多数の応募者から選考された 8 名の高校生を迎えました。今年のプログラムは次のとおりです。
初日：開講式、業務説明、講義実

習「マウスの体の観察と遺伝子解析技術の基礎」、交流会
二日目：講義実習「家畜の臨床検査、生化学検査」、「口蹄疫セミナー」
三日目：講義実習「初日講義・実習の結果解析および解説」、「プリオン病セミナー」、発表、閉講式
これらの講義・実習は、3 名の責任者と総勢 17 名の研究者が講師を担当しました。今年、「プリオン病セミナー」を行ったほか、宮崎県での口蹄疫の発生を受けて

急遽「口蹄疫セミナー」も実施し、盛りだくさんの内容となりましたが、全員が無事すべての内容を修了することができました。最終日の発表では、実習への感動とともに、プリオン病や口蹄疫の講義で、病気に対する正しい知識を得られたことがとてもよかったなど、研究者との交流も含めたたくさんの感想が述べられました。
(情報広報課)

